市展作家集団

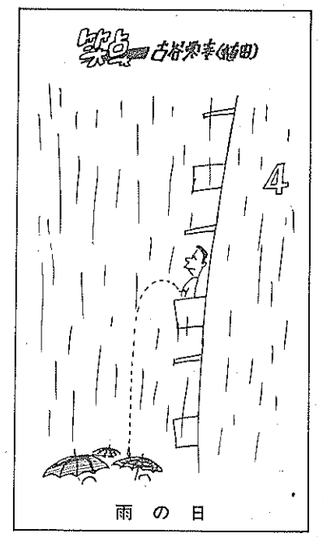
第１回グループ展

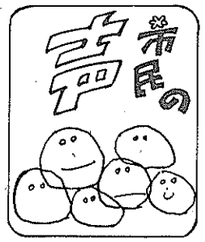
『地域文化の発展に少しでも貢献できれば……』

市役所職員15人で構成する〝南国市展作家集団〟（沢本英世座長）の第一回グループ展が、６月27日から市役所１階市民ホールで開かれています。

市役所内では昨年の県展で３人が入選、南国市展でも特選が３人出るなど芸術、文化活動がさかん。今回のグループ展には、洋画、漫画、写真、工芸、書道に23点の力作が展示されており、市役所をおとずれた人たちになかなか好評。

なお、グループ展は７月２日まで。





一斉清掃に思う

六月五日（月）晴れ。南国市一斉清掃の朝六時、部落総出で放置された古ビニールなどを収集しました。わずか一時間くらいで軽トラック二車分ありました。いつもは踏んで通っていましても、世話人が率先しての作業ではだれも力が入ります。清掃の後のすがすがしさ、おのずと湧く仲間意識はよいものです。

春の田役でも同様ですが、出て来ない方に、自分の使ったものを始末せず共同の環境を損って平気の人が多いようです。自分から離れている所はどうでもよい、一文にもならぬ事は顧みないとする態度をだれもがとったならば、それは廻って我が身近くがよごれ、不利益を招くことになるでしょう。

離れることの出来ぬ共同生活の場であるこの町々、村々をより住みよくするため、自主的に振る舞おう、仲間意識を自覚しよう、それが民主主義というものでしょう。一斉清掃行事はそのよい学習でもあります。

市はこの行事を部落ごとの区域割など、計画的に一層きちんと実施指導して頂けたらと思います。裁判に訴え、ビニールの公害を世に先がけて警告した南国市民であるからには、市は先頭に立って環境の浄化を徹底ざして頂きたいと思います。

【森国敬治　里改田】

スポーツ教室に参加を

五月七日から毎週土曜日の夜七時半から市民体育館で行われているスポーツ教室に参加して、ご出席のみなさんと共に快的な一時を過ごさせてもらっています。

最初の七日の夜集まったのが十数名、その後多少のメンバーの異動もあったりしながら、もう五回目を終えました。出席者は七、八割が女性で、男性は年寄組二人だけという夜もありました。

人数は少なくても和気あいあい、笑い声の絶えない楽しい集いなのですが、私には今少し人数が多かったらなお一層愉快な教室になると思われるのです。

元来、スポーツは見て楽しむよりは自分でやることに一層の楽しみもあるわけで、技の上下は問題ではなく皆といっしょに愉快に体を動かしながら自然に健康体となることが目標であるわけです。

例え遇にわずかに一回でも、若いママさんや娘さんなどといっしょに笑いの中で飛んだりはねたりして遊ぶことが、日頃の憂さを忘れ、しわものび、若々しさを忘れず明日への心身の活力となることを確信します。特に私は、そろそろソフトボールなどでも若い者から敬遠されがちになった四十歳代後半からの方々に呼びかけたい。

教室にはいつでも入ってこられるし、それほど難しいこともやっていません。年齢に応じて適当にやれば良いことだし、余り無理をするとかえって逆効果にもなるので、その辺のことは指導の先生もよく配慮してくださっているので少しの心配もありません。夜間はお疲れとは思いますが週一回のことです。どうかどしどしご参加されるよう、そしてお互いにスポーツを楽しんでくださいますよう、教室の最年長者としてあえておすすめする次第です。

【竹島寅吉　物部】

スポーツ教室は市民体育館で毎週土曜日午後七時三十分から九時まで開かれています。期間は十二月二十四日まで。対象は市内に住んでいる一般の人、参加料は三百円。申込は**市民体育館**へ。☎(4)3498

森尾浩紀（十市）

詩

史跡めぐり

わが里のむかいのあたり
承平の歌人ありしを
人知れどきわむことなし
貫之のめでし松原
千年の今なくかなし
承久の乱のなごりぞ月見の山よ
ふもとには弥太のねむりへ
巌には古木茂りぬ
鏡野をいだくが如し
そのかみの　いくさとどろと
おし寄せる潮の如く
こけむしぬ国虎の墓

【彦根大吉、植田】

瞳の中に

オレンジ色に光り輝く峰々に
まるでだれもが考えもしなかった
今日という日のドラマが音もなく
終わろうとしている
だれもが一度は見たことのある
べつに気にもとめなかった
まばゆいばかりのこの一時を
まるでこの世の終わりでも
あるかのように
沈む太陽の美しさを
燃える太陽の偉大さを
だれもが一度は感じたことのある
べつに気にもしなかったはずの
この感動の一瞬が
つかれきった人々の心をも
熱くさす
消え行く太陽の
染まる夕焼けの神秘さを

【川久保尚亮　金地】

南国歌壇

蓮言やとちり都度つど有りぬれど
我むち打たん心の試練　立田　清岡照子

流してはならぬ涙を妹の
病みほほけたる姿いじらし　下野田　竹村虎治

たくましくふとりわが道すすむ孫
たのもしくみて幸あれと祈る　亀岩　島本　暄

南国俳壇

任重き四日の旅終へ仕舞湯の
溢るる中にながが浸る　西島　高橋佐代

枕辺に童話を置きて吾れ待ちつ
眠りし子ならむきかぬ顔して　大埇　伊藤誠予

金婚の年をむかえてかえりみし
いばらの道もおぼろに消えぬ　里改田　楠瀬米井

兵の動悸して城の階冷ゆる　岡崎　美枝（忍冬句会）
夕薄暑きりりと締めて紺着る　公文　政子（〃）
遠崇の灯が言葉もつ春宵賭　和泉えい子（〃）
花の名のみなみやびやか菖蒲咲く　橋本きよ女（柿の実会）
あじさいの大房鉢をかくしれり　小松　千都（〃）
写真撮る菖蒲の色の良きところ　大崎　雅子（〃）
離陸機の熱風あびて夏逢　中村　祭生（灯俳句会）
亡き母の齢すぐそこ糸蜻蛉　西川　雅文（〃）
霧吹いて蛍の恋の火を鎮め　浜田　豊子（〃）

あなたの顔を差しあげます

広報紙にのった、あなたの写真をさしあげます。企画財政課広報広聴係へ、どうぞ――――。

親子クイズ 70

ご家庭で話し合って答えてください。答えは今月号の広報に出ています。

■**もんだい**
市では○月○日から資源ゴミ（金属類）の分別収集を実施することになり、市民の協力を呼びかけています。

■**しめきり**・七月十五日（金）

■**おくり先**
〒783　南国市大埇南国市役所内　広報委員会　親子クイズ係

■答えのハガキには必ず**お歳・職業**を書いてください。

■**しょうひん**
特賞千円＝三人　残念賞（記念品）＝十人

第六十九回正解者発表

■**こたえ**・⑤月⑪日でした。

■**特賞**・千円＝三人
筒井典代さん（後免西町）
浜口和子さん（立田）
伊藤里美さん（大埇）

■**残念賞**・記念品＝十人
森田鹿（後免中町）大石博之（大埇）浜口盛（立田）池添光（田村）門田幸俊（植田）橋田友之（里改田）高橋佐知（植野）岡林保江（久礼田）島崎聖子（岡豊町小蓮）森田房子（大埇）

おめでとうございました。これからもどしどしご応募ください。

写真募集

広報委員会では『私もカメラマン』と題して、あなたの写真を募集しています。

町の話題、季節的な行事などあなたの作品をお寄せください。お寄せいただいた写真は広報に掲載します。

サイズはサービス版。白黒、カラーは自由。掲載分については記念品をお贈りします。